

ガリラヤ

いなかの人 ひと

いなかの人ひとと、都会とかいの人ひととくらべてみて、思いおもついたことを、つぎの空白くうはくに書いてかください。

都会とかいの人

いなかの人

いなかの人ひとは、ことばのこととでとやかく言いわれるの

で、なやんでいることがあります。知しらないうちに、

どれだけ多おほくの人の傷きずつけているか考かんがえる必要ひつがあ

ります。知しらないといつてすませるわけにはいきませ

ん。

イエスさまはガリラヤで活動かつどうを始はじめる

イエスさまが活動かつどうを始はじめられたガリラヤは、どんな

地方ちほうだったのでしょう。

ガリラヤは、ユダヤの中心ちゅうしんであったエルサレムの

町まちから、遠とおく北きたへ離はなれたことにあります。ガリラヤは、

エルサレムとくらべて、たびたび敵にせめられ、外国の支配下におかれていることが多かったのです。

だから、ユダヤ人たちは、「異邦人のガリラヤ」と言
って、いつもけいべつしていました。ガリラヤは、エ
ルサレムのあるユダヤからみると、いなかになります。

イエスさまの態度はどうだったのでしょうか。自分
がどこから来たかということについては、気にとめよ
うともしませんでした。自分がガリラヤのナザレの

出身だからといって、はずかしく思うことはありません
でした。

イエスさまは、自分はおおきな町でくらし、今まで
きちんと生活してきたと言って、ほこっている人たち

をきらっていました。かれらから、イエスさまがきた
ない人たちとつきあっていると非難されても、気にす
ることはありませんでした。

私たちも、イエスさまのすがたを見て、どこの出身
かによって、人を差別することがいように注意する

必要があります。どこの出身であろうと、その人が悪
いわけではないし、みんなと同じ人間なのです。

